

ラダック・ドムカル村森林調査（2009年夏）

出張者（所属）：竹田晋也（京大），野瀬光弘（地球研）

●日程

2009年7月29日～8月12日 主要訪問国名など：ジャンムー・カシミール州

●行程

7月29日 関西空港ーバンコクーデリー
7月30日 デリーーレー
7月31日 レーにて高度順化
8月1日 レー・ドムカル・ゴンマ、森林所有者へのアポイントメント
8月2～8日 ドムカル・ゴンマ、バルマ、ドにて森林調査
8月9日 ドムカル・ドにて聞き取り調査、ドムカルーレー
8月10日 レーにてLEDEGへ聞き取り調査
8月11日 レーーデリーーバンコク
8月12日 バンコクー関西空港

●報告



調査のアポイントメント



樹木調査の風景（上木はDokchang）



伐採されたDokchang（現地名）のCoppice

今回の出張はドムカルの3村での森林調査（樹木計測と聞き取り）を目的としていた。計11か所のプロットを設置し、合計457本の林木を対象に、位置情報、直径、樹高、樹冠のサイズなどを計測した。森林所有者からの聞き取り調査では、ドムカル・ドの大半の世帯がゴンマやバルマに土地を持っていることなどが明らかとなった。

●特記事項

日本と同様に過疎化と高齢化に伴って農地の耕作放棄が進む傾向が確認できた。